

③ 社会教育主事(社会教育士)

社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会事務局において社会教育すなわち「学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動(体育及びレクリエーションの活動を含む)」(社会教育法第2条)について指導と助言を与える専門職のことであり、また、社会教育主事の資格を有する者が、公民館、青年の家などの社会教育施設の職員として専門的な活動を行うこともあります。

社会教育主事の資格を得ようとする者は大学に2年以上在学し62単位以上を修得し、かつ、大学において文部省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得した者で1年以上社会教育主事補の経歴を有するものでなければなりません。

社会教育主事の授業科目修了者は「社会教育士(養成課程)」と称することができます。

◎ 社会教育主事(社会教育士)の資格取得のための開設授業科目

※各科目の対象学年及び履修順に注意し、計画的に履修すること

社会教育主事講習等規程第11条による科目・単位数		大学における相当科目・単位			備考
科目	単位数	授業科目	単位	学年・学期	
生涯学習概論	4	自由 社会教育の基礎Ⅰ	a2	1, 2	
		自由 社会教育の基礎Ⅱ	a2	1, 2	
		B S 生涯学習概論	a2	1・後	
社会教育経営論	4	自由 社会教育経営論Ⅰ	a2	2, 3, 4	
		自由 社会教育経営論Ⅱ	a2	2, 3, 4	
生涯学習支援論	4	自由 生涯学習支援論Ⅰ	a2	2, 3, 4	「生涯学習概論」の区分の4単位及び「社会教育実習」の区分の1単位を先に修得した上で履修すること。
		自由 生涯学習支援論Ⅱ	a2	2, 3, 4	
社会教育実習	1	自由 社会教育実習Ⅰ	c1	1, 2	社会教育実習ⅠかⅡを選択し、どちらかを修得する。
		自由 社会教育実習Ⅱ	c1	1, 2	
社会教育演習 社会教育実習 社会教育課題研究	3	自由 社会教育演習Ⅰ	b2	3, 4	社会教育実習Ⅰ, Ⅱは「社会教育実習」として選択しなかった方を、この区分で選択可能。
		自由 社会教育演習Ⅱ	b2	3, 4	
		自由 社会教育実習Ⅰ	c1	1, 2	
		自由 社会教育実習Ⅱ	c1	1, 2	
社会教育特講	8	自由 社会教育特別講義	a2	2, 3, 4	
		L 特別支援教育基礎	a1	1後	
		L 外国人児童生徒支援教育	a1	2前	
		MS キャリア教育論	a2	2前	
		L キャリアデザインⅡ	a1	2後	
		MS 金融経済教育論	a2	3後	
		MS 教育情報化概論	a2	3前	
		B S ジェンダー史入門	a2	1後	
		E 生徒指導・進路指導の理論と方法	a2	3後	
		E 道徳教育の理論と方法	a2	2後	